



# 知らなきゃ損する 歯のはなし

羽生市木村歯科医院HPにて  
バックナンバー掲載中!!



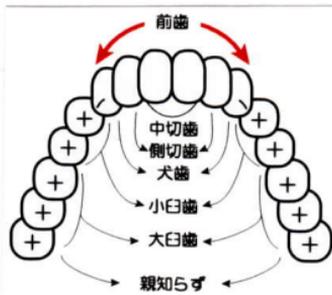
木村 匡司

## ⑬歯には1本1本役目があります

「手と足の指の数の合計は解りますか?」そんな質問をしたら怒られそうです。が、それでは「人間の歯は何本あるかわかりますか?」という質問ではどうでしょう? おそらくほとんどの方は即答できないのではないのでしょうか。

人間の歯は、通常親知らずを入れずに14本、下も14本で合計28本あります。親知らずを入れたら32本になります。「結構な数があるんだ」とか「そんなに生えていたんだ」と大抵の方は驚きます。しかも現在のあなたの歯の数は何本で、今までどのくらい失っているのでしょうか?と聞くとこれも多くの方は「知らない」と答えます。

実は、歯は1本1本それぞれ役目があり、たくさんあるから1本や2本無くなっても良いというものではないのです。



手と足の指は合計20本ありますが、指が1本ぐらいいなくなっても良いという方はおそらく一人もいないでしょう。ところが「歯」に関しては、目に見えない事もあり「指」ほどは関心がないようです。

「この「歯」といっものは、大きく4つの働きをする体の大切な臓器です。1つめに「歯」は、食べ物を摂取するために噛むことを営む大切な器官です。そもそも噛めなければ栄養も摂れず、消化器官の負担も増えます。2つめに大事な事は、しゃべりやすく、生活に影響します。最低限入れ歯などを使う事で、回復はできます。3つめは、顔の形への影響です。虫歯が多かったり歯並びが悪いと、顎の発育に影響が出て顔の形まで影響します。

そして最後は、歯がある事で健康を維持し、長生きできるという事です。歯を失った野生の動物が死んでしまうように、歯が悪いと人間でさえ頭痛がしたり、顎の関節が痛んだり、姿勢まで悪くなります。自分の歯で味わって噛む事が、唾を出し、脳に刺激を与え、ボケの防止になると言われています。その効果は、取り外しの入れ歯ではあまり出せないのです。歯の1本2本無くなっても大丈夫だろうと思わずに、1本も失わずに大切にしてください。指や他の臓器と同じように大切にしたいものです。